



鶴舞マイハート便り

発行元：千葉県循環器病センター 地域医療連携室（直）0436-50-6501 F A X 0436-50-6503
 〒290-0512 千葉県市原市鶴舞575 0436-88-3111(代表) F A X 0436-88-3032
 URL <http://www.pref.chiba.lg.jp/byouin/junkan/index.html>

循環器病センター5つの運営指標

- 良質で模範的な医療の提供を目指します。
- 温かさ・思いやりの心で県民の皆様がいつでも安心して受診できる施設を目指します。
- 常に高度で先進的な医療を提供するため、職員一人ひとりが技術研鑽に努めます。
- 近隣の病院・診療所と密接な連携をはかり、地域全体の医療の向上を目指します。
- 透明性の有る医療を目指し、インフォームドコンセント（十分な説明・同意）に努めます。

まごころ先生の循環器病センター講座～成人先天性心疾患編～



ごぞんじですか？成人先天性心疾患

成人先天性心疾患は、生まれつきの心臓病の方が、成人した患者さんの事を指します。近年の内科診断、外科治療の発達のおかげで、多くの先天性心疾患の子供は成人となることが可能となりました。先天性心疾患手術の多くは根治手術ではないため、手術後も合併症、残遺症、続発症を伴うため継続的な長期間の経過観察、診療が必要です。また、就業、保険、結婚、心理的社会的問題、喫煙など成人特有の問題を抱え、このため、先天性心疾患の多くは成人後も循環器小児科だけでなく循環器科、心臓血管外科、麻酔科、産科、内科、外科などのチームでの診療を必要とします。

成人先天性心疾患診療部

当センターの成人先天性心疾患診療部は、成人先天性心疾患の診療に長い経験を持ち、この診療に習熟した成人先天性心疾患専門の医師を中心として成人先天性心疾患に多くみられる、不整脈、心不全、肺高血圧、チアノーゼ合併症、心臓手術等に対してチーム医療を行える診療体制を備えています。また、出産は取り扱いませんが、妊娠中の経過観察、カウンセリング、心臓の治療を行っています。

目次

成人先天性心疾患について	1
丹羽Drインタビュー スタッフルーム	2
小児専門看護師 水野さん インタビュー	3
センターからのお知らせ	4

当センターの丹羽先生が会長を務める

第2回
アジア太平洋
成人先天性
心疾患学会総会

第46回
日本小児循環器学会
総会・学術集会

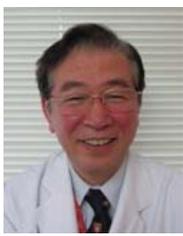
会期 2010年
7月6日(火)～9日(金)

会場
シェラトン・グランデ・
トーキョーベイ・ホテル(浦安市)

市民公開講座
7月10日(土)13時～17時
(予定)

会場:浦安市民プラザ「Wave
101」多目的大ホール

「小児期の慢性心臓疾患は成人となりどうなるか。成人先天性心疾患の問題点と対応」



成人先天性心疾患診療部 部長 丹羽先生へインタビュー！！



①どのような業務を行っていますか？

主に入院・外来患者様の対応です。特に紹介患者様の診療も少なくありません。

②何名態勢ですか？

私も含めて8名態勢です。

③患者様の診断・治療にあたり、各診療科との連携はどのように行っていますか？

心臓血管外科と密接に連携していますし、合併症の治療が必要になってくるので、一般的な外科・内科と看護と広い範囲で連携体制を整えています。

④業務で困っている・苦労していることは？

当センターに産科が無い事です。妊娠・出産について産科医と相談して対応したいところなのですが、それができていないことです。

④当センターならではの対策・対応は？

アクセスが悪いので、遠方の患者様には午前午後どちらでも受診していただくようにしています。産科に関しては、紹介先を決めて情報交換し、定期的に検査を行う体制をとっています。

⑤患者様とのコミュニケーションで心掛けている事は？

病気に関してよく理解していただくことと、小児の患者さんには、大人になってどうなるのかを情報提供をしていくことです。

⑥診療部長として患者様に一言。

成人の心臓病に関して、万全の態勢を整えていますので、ご相談だけでもかまいません、ご来院ください。

⑦最近仕事で嬉しかったことは？

世界成人先天性心疾患学会で欧米・ヨーロッパと最近アジアの方達とも交流が取れ、親しくさせていただいていることです。

⑧逆に、辛かったことはありましたか？

7月に行うアジア太平洋成人先天性心疾患学会の総会があって、1日に70通ほど海外からのメールや連絡を受け付けているので、その準備で非常に忙しい事です。

⑧休日は何をして過ごすことが多いですか？

最近は休日が取れていないのですが、温泉に行ったりしますね。後は、お酒を少々。

⑨先生のお勧めする健康法はありますか？

健康法なのか、何とも言えませんが、ワインを飲むことですかね。

⑩長期休暇があれば、何がしたいですか？

海外で休暇が取れたりするので、オペラに通ってみたいです。あと好きな本を読みたいです。

⑪今、一番ほしいものは？

皆さんも同じだと思いますが、時間ですね。あとは、優秀な秘書が欲しいですね。



なぜ？なに？教えてその用語！！ ～「移行」編～

小児患者さんの場合、病状説明は親に説明していますが、15～20歳ぐらいの間に、その子たちが自分の病気を自分で理解して管理していかなければならないため、本人に病気の説明などをして行くことを「移行」といいます。

スタッフルーム

～成人先天性心疾患診療部～

当センターの成人先天性心疾患診療部では、一人でも多く、患者様の治療・診断を行っています。

●受診希望の方は

平日 月・水曜 8:30～11:00 迄にご来院してください。

●問い合わせは、

千葉県循環器病センター

TEL: 0436-88-3111 迄ご連絡ください、よろしくお願いいたします。





小児専門看護師 水野 芳子さんのお仕事紹介

今回は特定の分野において専門的な看護を提供する専門看護師という仕事について紹介します。

専門看護師とは？

専門看護師とは、より複雑な健康問題を抱えた方やご家族に対して、質の高い看護を提供するための知識・技術を備えた看護師で、特定の分野において専門的な看護実践能力を有する看護師のことをいいます。この資格を取得するためには、看護系の大学院を修了することに加え、5年以上の臨床経験（そのうち3年以上は専門看護分野の臨床経験）があることが前提で、その後専門看護師の認定試験に合格する必要があります。ちなみに当センターで専門看護師の資格を持っているのは水野さんただ1人※！その専門性を活かし、センターの小児・成人先天性心疾患部門の看護を支えています。

※専門看護師の資格を持っている方は、全国でも451人と非常に少ないです（平成22年1月現在）。



←外来のみなさん

週のうち2日は外来で仕事をします。左は看護師の河内さん、右は心臓血管外科の松尾先生です。職場の雰囲気良さが伝わってきます。



←3Aのみなさん

外来で働く日以外は3Aの病棟で仕事をします。病棟では、チームナーシングの1メンバーとして、役割に沿った動きをするよう心がけています。

時間外でも業務が・・・

①病気を抱えているお子さんを育てていく上で、ご家族の方にはさまざまな不安や悩みが生じます。このようなご家族の悩みに、医療従事者として相談に乗り、必要なサポートが提供できるように、各部・科のスタッフや、医師と連絡を取り、必要なケアがタイムリーに受けられるように調整します。このような相談や調整も水野さんの役割で、勤務が忙しく話をする時間が取れない時は、時間外に行くことも多いです。

②専門看護師の役割の1つに研究があります。ふだん看護を提供する中で疑問に思ったことや、気づいたことを振り返りながら、より良い看護を提供するための研究を行っています。通常の勤務時間は患者様のケアをするので、このような研究活動や学会発表の準備などは時間外に行うこととなります。

より良い看護を目指して、忙しいけど充実した毎日を過ごしているんですね。



水野看護師への気になる質問

①水野さんは小児看護の専門ですが、こども病院で働こうと思ったことはないのですか？

—「確かにこども病院で働いたほうが良いのでは、という話もありましたが、当センターにもお子さんはいますし、成人先天性心疾患の診療部は日本の中でもここしかない診療部です。小児から大人になるまでの間、患者さんの色々な相談に乗ることや、他の診療部の方との調整を行うことが必要で、また、専門にする看護師が少ない分野ですので、看護としての研究も必要です。そのため、当センターにおける専門看護師の役割というのは非常に重要だと思い、ここで是非やらせてほしいといい続けてきました。」

②専門看護師として特別注意していることはありますか？

—「出来るだけサポートに回ることです。もちろん必要があれば直接患者さんやご家族のケアをしますが、受け持ちの看護師がいればできるだけその人がケアを行うことが望ましいと思うので、そこを出過ぎないように常に考えてやらなければならないと思います。」

③休日は何をしておこなっていますか？

—「子どもや夫がいますので、普通に家事をしたり、家族で遊びに行ったりします。ただ、海外で開かれる学会で英語を使って発表しなければならないこともあるので、時間を見つけて、英語の勉強もしています。英語が苦手なのでとても苦労しています。」

4月からの診療体制

() 内は、転入前の医療機関名です



【転入者】

《内科》

藍 寿司 (齊藤労災病院)

《小児科》

村上 智明 (自治医科大学附属病院)

堀端 洋子 (熊本大学附属病院)

森島 宏子 (日生病院)

椎名 由美 (千葉大学 大学院)

《神経内科》

三津間 さつき (成田赤十字病院)

《循環器科》

中込 敦士 (多摩南部地域病院)

久保田 暁彦 (千葉市立青葉病院)

《外科》

前田 慎太郎 (君津中央病院)

《脳神経外科》

野村 亮太 (こども病院)

《レジデント医》

新井 裕之

清水 太郎

長谷川 秀臣

《研修医》

杉田 統

橋本 憲一郎

荻倉 風音



看護局では、24名の新しい看護師を迎え入れました。よろしくお願ひいたします。

～みなさまのご参加ありがとうございました～

★看護の日 5月22日(土)★

5月22日に、「看護の日」イベントが当センターで行われ、多くの方々に参加していただきました。ありがとうございました。

センター循環器科 宮崎診療部長による講演、リハビリ科企画の体験コーナー、各部・科の相談コーナー、血管年齢測定・骨密度測定など、今年も盛りだくさんの内容でした。当日は、イベントにあわせて鶴舞桜ヶ丘高校さんの花販売や作業所シーモックさんのお菓子販売もあり、こちらも大盛況でした。



～市民公開講座 6/26(土)ぜひご参加ください～

①日時:平成22年6月26日(土)
14時～16時

②場所:センター2階 多目的ホール

③テーマ:

●「しのびよるNo(ノー)卒中

～ならないために なってしまったら～

看護部 小出 里佳 副看護師長

●「脳卒中の予防と治療

脳神経外科医の立場から

脳神経外科 小野 純一 センター長

⑤申し込み方法

ご希望の方は、「市民公開講座希望」と明記し、郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入の上、郵送またはFAXでご送付ください(電話も可)。当センター1階の総合受付脇のご意見箱でも受け付けています。

【連絡先】

〒290-0512 市原市鶴舞575

千葉県循環器病センター事務局管理課 担当:伊藤

TEL 0436-88-3111 FAX 0436-88-3032

ギャラリー「二つ返事」

6月 星 かづを「和紙絵展」

7月 一宮 虹の会「写真展」

8月 大多喜ペン字クラブ

「ペン字作品展」

※2階ギャラリーでは月替わりで様々な展示を行っております。ぜひ、お立寄りください。

～患者満足度調査へのご協力ありがとうございました～

患者のみなさまのご意見を取り入れ、当センターの業務に反映させるため、患者満足度調査を実施しました。

調査期間は平成22年2月22日(月)から2月26日(金)までの5日間で、この間非常に多くの方から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

なお、アンケートの結果は1Fの掲示板に掲示しておりますので、興味のある方はぜひご覧ください。